

第 281 回東京支部技術フォーラムのご案内

この度、第 281 回東京支部技術フォーラム（医療情報研究班）を下記の通り開催させていただきます。

電子カルテや PACS が普及し、オーダーや画像がネットワークを通じて伝達される現代の医療の中で放射線情報システム（RIS）は放射線診療には欠かせないシステムとなっています。当初は検査オーダーを受け付けるだけの機能であった RIS も診断機器とのリンクや画像診断システムとのリンク、電子カルテとの情報共有、最近では被ばく線量管理機能の拡張など、その果たす役割は増え続けています。さらに、診療放射線技師の業務が社会的要求により拡大し、医療補助職としての診療行為も増えているため、新たに取り組む行為に関しても安全に医療を提供する上で RIS によるサポートが期待されます。現代の RIS にできることを知り、使用経験を通じて現状を共有することで、RIS の選定や、RIS を含めたシステム構築のヒントになる企画を目指しています。

診療放射線技師として、誰もが関わりを持つシステムです。皆様の参加をお待ちしています。

日 時：2023 年 11 月 10 日（金） 19:00～20:50（18:45 から接続可能）

開催形態：Zoom によるオンライン開催（事前参加登録者に URL とパスワードを配信します）

募集人数：50 名（東京支部会員優先、定員になり次第締切ります。）

参加費：会員 500 円、非会員 2,000 円、学生会員無料、学生非会員無料

プログラム：今の RIS にできること・これからの RIS に望むこと

1. 最新の RIS システム紹介

- ① キヤノンメディカルシステムズ（株） 大貫 香絵
- ② 富士フイルム医療ソリューションズ（株）—診断 RIS 鏑木 善誉
- ③ 富士フイルム医療ソリューションズ（株）—治療 RIS 赤田 一朗

2. 使用経験と今後への展望

- ① 診断 RIS を使用して 町田市民病院 曾根 将文
- ② 治療 RIS を使用して 東京慈恵会医科大学附属病院 藤井 武

申込期間：2023 年 10 月 9 日（月）～ 11 月 8 日（水）

申込方法：会員システム「RacNe（ラクネ）」<https://service.jsrt.or.jp/> にログインしてお申し込みください。

案内等の連絡は研究班から行いますので、締切日以降はメールチェックをお願いします。

尚、申込多数の場合、東京支部会員を優先しますのでご了承ください。

キャンセルされた場合、返金できないことをご了承ください。

災害等の不測の事態における開催の可否に関しては HP をご確認ください。

URL：東京支部ホームページ <http://jsrt.tokyo/>

問合せ先：公益社団法人 日本放射線技術学会 東京支部 医療情報研究班

E-mail：jsrt.tokyo.joho@gmail.com

担当 医療情報研究班